

第3次北杜市総合計画への反映状況（ほくと子ども育成戦略会議提言）

資料 1

提言				総合計画		
施策分類	No.	施策・事業名	概要	No.	取組概要	関連事業
①すぐに取り組める施策						
出会い・結婚・出産への支援		家事代行、育児支援	子育て世代の家事、育児支援のため、食事、掃除、習い事の送迎等の代行サービスを行う総合サービスセンターを設置する。	1-2-3	ファミリーサポートセンターの推進 センターの運営と人材確保（一時預かり、送迎など）	・ファミリーサポートセンター運営事業 ・ファミリーサポートセンター事業補助金
		SNSを活用して各種情報発信する	市、住民がfacebook等を使って「ここに情報が載っている」「こんな情報がホームページにある」など活発に情報発信する。	1-1-2	子育て支援に関する情報提供の強化 子育て応援サイト「やまねっと」の充実とSNS等を活用した情報発信の強化	公式LINE、Twitter
		北杜市の特徴を生かした施策（男女の出会いの場創出）	農業体験、登山など市の魅力を活かし、特化した出会いの場の創出や子育てイベントの開催を通じて出会い、交流を促進する。	1-5-3	結婚支援の強化 出会いサポートセンター登録者数の拡大と民間団体との連携による特色ある婚活イベントの創出	・結婚支援事業 出会いサポートセンター ほくと縁結びサイト
				1-1-2	子育て支援に関する情報提供の強化 子育てサークル等の育成や活動支援	
		「恋人の聖地」への登録による結婚、移住促進	「恋人の聖地」へ登録し、多くの若者に訪れていただき、市の魅力を知ってもらい、やがては定住につなげる。	1-5-3	結婚支援の強化 結婚支援に関する情報発信を強化	出会いサポートセンター ほくと縁結びサイト ※「恋人の聖地」登録は未定
		放課後、休日の子ども（障がい児含む）の居場所づくり	放課後、休日の子ども（障がい児含む）の居場所を確保し、保護者が安心して働くことが出来る環境を整備する。	1-2-3	放課後児童クラブ等の充実 放課後、長期休業中の子どもの居場所の確保（放課後児童クラブ、放課後子ども教室等）	・放課後児童クラブ事業 ・放課後子ども教室事業
		民間結婚相談所との連携による結婚、移住支援	行政が中心となって民間結婚相談所と連携を図り、お互いの会員のマッチングや合同イベントを開催するなど民間活力を有効活用し、結婚、定住支援を強化する。	1-5-3	結婚支援の強化 民間団体との連携による特色ある婚活イベントの創出	出会いサポートセンター ほくと縁結びサイト
		企業を通じて直接若者へ結婚等の支援を行う	恋愛、結婚離れしている若者に企業を通じて積極的に結婚支援事業を働きかける。	1-5-3	結婚支援の強化 結婚支援に関する情報発信を強化	出会いサポートセンター ほくと縁結びサイト

第3次北杜市総合計画への反映状況（ほくと子ども育成戦略会議提言）

資料1

提言				総合計画		
施策分類	No.	施策・事業名	概要	No.	取組概要	関連事業
若年層の転出抑制		若年層補助事業（運転免許取得・マイカー購入補助金）	地域に遊ぶ場所がなければ、自分で移動すればよいが、公共交通が充実していないので、移動にはどうしても車が必要になる。定住を要件に運転免許取得、マイカー購入時に補助金を交付し、転出抑制を図る。	1-5-4	若者の交流・定住・Uターンの促進 若者の市内生活を支援するための助成制度や取組の拡充検討や若い世代のニーズを捉えた施設やイベントの誘致に取り組む	※運転免許・マイカー取得助成は未定
		若年層補助事業（県外通学費助成の周知、拡大）	近隣都県への大学にも鉄道を利用し、十分通学できる地域であるため、定住を要件に通学費の助成を行い、学生の市外転出を抑制する。	1-5-4	若者の交流・定住・Uターンの促進 若者の市内生活を支援するための助成制度や取組の拡充検討	鉄道利用通学者支援モデル事業費補助金（R4未定）
		情報発信事業	広報、ホームページで情報発信しているというが、見ていない人が多い。SNS等を活用したり、事業所に配布したりするなど、見ていただく工夫を行い、情報を届ける。	3-1-3	広報の充実 地域情報、行政情報を広報誌、HP、SNS等多様な手段を使っての配信に積極的に取り組む	公式LINE、Twitter
働く場の確保・働き方改革		小規模公共施設を活用した起業、就農支援（新たな価値創造）	起業、就農者への公共施設貸与による新たな価値の創出と、地元産野菜、果実などを活用した地元企業とのコラボレーション商品の開発、ブランド化を促進していく。	4-1-2	官民連携、六次産業化等の推進 食品関連企業と行政が連携し、市産農畜産物の六次産業化や酒関連産業の振興	・果樹農家支援事業費補助金 ・やまなし未来農業応援事業費補助金 ・創業促進支援事業費補助金 食社北杜 企業誘致 公共施設貸与
				4-3-1	市内中小企業・小規模企業者へ支援 異業種、大学、研究機関等と連携した商品開発やブレンド化の推進	
				4-3-3	創業支援の強化 新たな市場開拓やイノベーション等の創出のため、情報提供や細やかな支援	
		北杜市の魅力を、SNSを活用して情報発信する	SNSを活用し、身近にある魅力を発信し続け、市の魅力を広める。	3-1-3	戦略的シティプロモーションの推進 市の魅力を戦略的に発信し、認知度と価値を高め、関係人口の増加を図る	・シティプロモーション推進事業 公式LINE、Twitter
		市民（特に子ども）の交通手段を確保するための交通インフラ整備	子育て世代の負担軽減のため、子どもの習い事の送迎などに安価なハイヤーやUberの整備を行う。	5-4-2	地域公共交通ネットワークの構築と運行 地域住民等の意見聴取や事業者と連携し、利用しやすい公共交通を目指し利用促進を図る	・市民バス運行事業 ※安価ハイヤー、Uberは未定
	副業や兼業ができる企業の一覧表の作成	子育て世代の収入確保のため、副業、兼業が出来る企業の一覧を作成し、情報を得やすくする。	4-4-2	就労希望者への支援 結婚等による退職後の再就職の支援、子育て世代にあった職場を紹介する情報提供とコーディネート	ほくとハッピーワーク ※兼・副業一覧表作成は未定	

第3次北杜市総合計画への反映状況（ほくと子ども育成戦略会議提言）

資料 1

提言				総合計画		
施策分類	No.	施策・事業名	概要	No.	取組概要	関連事業
移住・関係人口の増加		SDGs事業	自然があるからこそ人が来てくれる。開発して人を呼ぶのではなく、SDGsを絡めて自然を守り、田舎（自然）好きの都会人を呼び込む。	5-3-2	ユネスコエコパークや国定公園の保全と活用 南アルプス、甲武信ユネスコエコパーク、八ヶ岳中信高原国定公園の貴重な自然や森林等の保全に努める	・環境保全事業補助金 ・田舎体験ツアー開催事業
		遠隔スクール事業	リモートワーク、ワーケーション等により移住人口の増加を図ろうとするが、子育て世代は子どもの学校（通学）の問題があるため、なかなかすぐには来ない。その問題を解消するため、二地域通学（デュアルスクール）が出来る学校環境を整える。			
		田舎暮らし案内人の設置	新規移住者を、案内人を通じて地域、先輩移住者と繋げることにより、不安解消と地域の活性化に繋げていく。	1-5-1	移住・定住相談体制の充実 移住経験者等を相談員とし、移住者目線で相談、支援体制を強化	・移住定住相談対策推進事業 ・移住定住応援地域おこし協力隊事業
		移住相談事業	移住等の情報が分散されていて分かりにくく、相談窓口をもっと知ってもらえるよう情報発信を工夫、充実するとともに、もっとおせっかいなほど移住相談者に関わって移住の不安を解消し、定住の促進を図る。	1-5-1	移住・定住相談体制の充実 移住経験者等を相談員とし、移住者目線で相談、支援体制を強化	・移住定住相談対策推進事業 ・移住定住応援地域おこし協力隊事業
		移住ポータルサイトのブラッシュアップ	支援制度、地域コミュニティ情報を充実させ、移住者目線でサイトをブラッシュアップする。	1-5-1	情報発信の充実 SNS等を活用したシティプロモーションの強化	・移住定住相談対策推進事業 ・移住定住応援地域おこし協力隊事業
		シェアオフィス、コワーキングスペースにおけるコミュニティづくり	市内のシェアオフィス、コワーキングスペースの情報集約と新たなコミュニティの創出のための情報発信を図る。また市内の自然を活かしてリモートワークが出来るようリモートワークグッズの貸し出しの実施。	4-3-3	サテライトオフィスの誘致等 企業のサテライトオフィスの誘致、公共施設を活用したコワーキングスペース等の整備で新たなビジネスの創出や移住定住を促進	・コワーキングスペース管理運営事業
		子育て支援住宅の契約期間の上限設定	子育て支援住宅の入居期間をきちんと順守し、居住者の入れ替えを促進し、多くの方に居住をしていただく。	1-5-2	子育て世代等への住宅供給支援 公営住宅、子育て支援住宅等の適正な維持管理	

第3次北杜市総合計画への反映状況（ほくと子ども育成戦略会議提言）

資料 1

提言				総合計画		
施策分類	No.	施策・事業名	概要	No.	取組概要	関連事業
②子どもの数を大幅に増やすために最も効果が見込める施策						
出会い・結婚・出産への支援		子育て中の母親父親のコミュニティの整備（子育て塾）	親同士の交流、情報交換、専門家による育児相談、支援を行い、子育てに対する不安を解消するとともに、市内での子育ての素晴らしさを実感していただき、利用者が市の広報部員として魅力を内外に発信していく環境を整備する。	1-1-2	子育て支援施設の整備・運営の充実 親子が気軽に集い、交流ができる子育て支援の拠点となる新たな複合施設の設置や公園について検討、整備する / 子育てサークル等の団体の育成や活動支援	・つどいの広場事業
		子育て支援金の一層の充実	保育士、看護師など有資格を取得するための学校に通う市民を対象に奨学給付金制度（市内就業要件など）を拡充し、手厚い子育て支援を行うと同時に地域の福祉力を向上させる。	1-5-4	若者の交流・定住・Uターンの促進 新たな奨学金貸付制度や奨学金返済支援制度等を検討し、経済的理由により進学、就学を断念することがないよう安心して勉学に励むことが出来る環境を整備	看護学生奨学金貸与 ※奨学金対象拡大は未定
		出産補助事業の拡大	出産に関する支援を拡大し、費用面で安心して子供を産めるまちを創り上げ、若者の定住を図る。	1-1-3	出産・子育ての経済的負担の軽減 妊婦一般健診、不妊治療費助成など出産に関する経済的負担の軽減を図る	・出産育児一時金直接払い ・ほくとっこ誕生事業 ・子育て応援金支給事業
若年層の転出抑制		学費、給食費無料の小中学校、高校、大学の設置	大幅に人を増やすためには、北欧のように小中学校から大学まで学費等無料化を行う。	1-1-3	出産・子育ての経済的負担の軽減 第2子以降保育料無料化等を継続し、子育てに関する経済的負担を軽減	・小中学校就学援助事業 ※学費無料化は未定
		若者が集える、まちの中心となる場の創出	市の中心地を定め、そこに公的施設や商業施設などを充実させ、若者が集えるまちを整備し、若年層の定住につなげる。	1-5-4	若者の交流・定住・Uターンの促進 若い世代のニーズをとらえた施設やイベントの誘致に取り組む / アウトドアなど地域資源を活用した若者によるまちづくりの提案を受け、実践を支援	
働く場の確保・働き方改革		企業誘致による子育て世代の雇用創出	自然との調和など、自然環境との共生が理念の企業に特化して、企業誘致を行い、雇用創出を図る。	4-3-3	企業等誘致の推進 次世代産業、成長産業において投資する意向を持つ企業や工業用地を探す企業、SDGs等社会課題解決への意欲が高い企業等への情報提供と意見交換等を行い、企業の事業拡大や新規立地を促進	・企業誘致・立地活動推進事業

第3次北杜市総合計画への反映状況（ほくと子ども育成戦略会議提言）

資料 1

提言				総合計画		
施策分類	No.	施策・事業名	概要	No.	取組概要	関連事業
移住・関係人口の増加		突出した魅力ある学校を作る	ここでしか受けられない教育又は、突出した環境を誘致、整備して魅力を創出し、市外から多くの児童生徒を呼び込む。（例えば、小淵沢のアメーzingアカデミー）			
		空き家リノベーションプロジェクト	親子リノベーションワークやリノベーションした物件の賃貸などを実施し、空き家解消と移住者の増加を図る。	1-5-2	子育て世代等への住宅供給支援 空き家のリノベーションに関する支援の充実	・空き家バンクリフォーム等補助金
		北杜のブランディングと情報発信（子育ての街）	自然豊かな環境での子育て、地元産農畜産物を使った食育など、北杜市での子育ては、すくすく元気な子が育つといったイメージを作り上げるような情報発信を図る。	1-1-2 1-3-2 3-1-3	子育て支援に関する情報提供の強化 子育て応援サイト「やまねっと」の内容充実とSNS等を活用した情報発信の強化 食育、地産地消の推進 子どもの健やかな心身の成長に資するため、地域の農産物等を取り入れた学校給食の充実、食育の取組を推進。 戦略的シティプロモーションの推進 市の魅力を戦略的に発信し、認知度と価値を高め、関係人口の増加を図る	公式LINE、Twitter ・地産地消給食事業 ・シティプロモーション推進事業
		IT・デザインなど実践型教育施設の設立	起業家やITテクノロジーに強い人材の育成、有名な起業家によるメンタリングの実施等、人材育成に特化した学校を設立し、地域の新たな事業創出や人口増加を図る。			
		宅地、賃貸住宅の大幅な確保	日当たりの良い住宅適正地の大部分を田畑が占めており、宅地が少ないため、ゾーニング等を行うとともに、地域の理解を得て、集落内も含め大幅な宅地を確保して、定住者を増やす。	1-5-2	子育て世代等の市内定住の促進 子育て世代の移住定住希望者等に住宅用地や物件の情報提供、金融機関と連携した住宅取得に向けたライフ・プランニング相談等を実施	
		三世代が安心して生活できる福祉が充実したまちづくり	子育て世代へ特化した支援も重要だが、住み続けていくためには自身、親の将来（老後）の心配を払拭する福祉施策の充実が必要。	2-1-1	健康づくりの強化・健康寿命の延伸 子どもから高齢者まで正しい健康知識を気軽に取得できる機会の提供やデジタル技術を活用した健康管理と健康づくりを推進	

第3次北杜市総合計画への反映状況（ほくと子ども育成戦略会議提言）

資料 1

提言				総合計画		
施策分類	No.	施策・事業名	概要	No.	取組概要	関連事業
		オンラインサロンの設置 （住民と移住希望者との交流）	リアルな情報を得ることが出来るよう地元住民や移住者、移住希望者などが参加するSNSのオンラインサロンを開設し、関係人口の増加を図る。	1-5-4	若者の交流・定住・Uターンの促進 移住者、二拠点居住者、北杜ファンなど多様な主体による交流イベントや会議を開催し、参加者と協働、共創できる関係を構築	※オンラインサロン開催は未定
		大学の付属学校を誘致する	大学がなければ、ブランド力ある大学の付属小中高校を誘致し、市の魅力を高めて子育て世代の移住を図る。			
		居住費補助事業	例えば、貧困のないまちのようなフレーズを掲げ、1ヶ月5万円ほどの居住費助成を行い、定住者の増加を図る。	1-5-4	若者の交流・定住・Uターンの促進 新婚や若者の市内生活を支援するための助成制度や取組の拡充を検討	※居住費助成検討は未定
		里帰り出産への助成制度	出産に関する支援制度を充実させ、出産は市外と割り切って移住できるよう支援する。	1-1-3	出産・子育ての経済的負担の軽減 出産・子育ての経済的負担の軽減を図る	・出産育児一時金直接払い ・ほくとっこ誕生事業 ・子育て応援金支給事業
		トレーラーハウス等によるお試し住宅の整備	移動可能な軽微な住宅を自然の中や希望が高い地域などに設置し、様々な状況での生活を試していただき、移住につなげる。	1-5-1	移住・定住相談体制の充実 移住経験者等を相談員とし、移住者目線で相談、支援体制を強化	移住促進お試し住宅